

コミスクだより No.3

令和6年6月
かほく市立七塚小学校
校長 稲垣 優子
SCN 澤野 真由美

6月13日(木) Let'sセキラカンパニー 地引き網体験と魚の販売

5年生は朝7時半から海での清掃を開始し、どんたくさんで魚の販売と募金活動が終わるまで、休む間もなく元気に活動することができました。子供たちは1日でお仕事体験や社会貢献などたくさんの事を学びました。

漁の体験にご協力いただいた南浦漁協の皆様、ご厚意で店の前を貸してくださったどんたくかほく店の皆様、本当にありがとうございました。



海岸清掃



この日の様子は石川テレビで6月30日(日) 4:52~5:07「七塚小・SDGs地引き網×どんたく」にて放送されます。ぜひ、ご覧ください。

地引き網体験



網にかかった魚を仕分けして、買っていただきやすいように袋に小分けしました。



お買い上げいただいた皆様、ありがとうございます。
売り上げと募金は能登地震で被災された方々に使っていただきます。



どんたくかほく店の店前で、魚の販売と募金活動をしました。

5月27日(月)29日(水) 美しい日本語講座

全学年がフリーアナウンサーの松田亜希さんにお話の仕方を教えていただきました。今年のテーマは、『お話のまんなかになるところ(核)を自分なりに考え、その部分に思いをのせて伝えよう』でした。核をおまんじゅうに例えて、わかりやすく教えていただいたので、子供たちは真剣に核の部分を考えて話していました。



5月29日(水) 紙芝居

低学年は、木津の越野正勝さんに紙芝居をしていただきました。

「おうさまさぶちゃん」と「舌切りすずめ」のお話をみんな楽しそうに聞いていました。



6月11日(火)、24日(月) 4年生 総合的な学習の時間

4年生はパラスポーツを体験しました。

毎年来ていただいている車いすバスケットに加え、今年はツエーゲン金沢 BFC の田辺さんと池端さんにブラインドサッカーを教えていただきました。BFCの皆さんは「障がいがあってもなくても、



全ての人と一緒にスポーツを楽しみ、地域の輪(和)の中で輝けることを大切に、障がい者と健常者が当たり前混ざり合う社会を実現する。」という理念のもと、ブラインドサッカーの普及に努められています。

ブラインドサッカー

キーパー以外はアイマスクを着けて、音が出るボールでゲームをする。

子供たちも実際に体験することで障がいを持った方の生活や気持ちを考え、障がいへの理解を深める事ができました。



車いすバスケット

6月17日(月) クラブ活動

サイエンスクラブは津幡町こども科学館の小林誠司館長にスライムの作り方を、プログラミングクラブは石川高専の生徒さんにゲームやアプリの開発の仕方などをおしえていただきました。どちらもとても面白い体験になりました。

